

令和6年度の主な事務事業の評価結果一覧(建設緑政局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
1	10101060	公園防災機能向上事業	その他	広域避難場所に指定された身近な公園を対象に、災害時の避難や緊急車両の乗り入れ、復旧・復興段階における公園利用がしやすくなるよう、出入口や園路広場等を整備し、防災機能の向上を図ります。	●稲田公園再整備に向けた考え方についての検討を進めたが整備設計には至らなかった ●広域避難場所に指定された公園における防災機能向上の取組の推進については、富士見公園において、令和5年4月から再編整備工事に着手し、令和6年9月に第3期整備完成	7,023	3,537	4	2
2	10101130	水防業務	その他	水防警報等の発令に伴い、河川パトロール等の水防活動を実施するとともに、洪水ハザードマップの周知や浸水地域におけるマイタイムラインの作成支援などにより防災力の向上を図ります。	●水防警報発令時に、防災関係機関に水防情報等を伝達するとともに、河川パトロールを実施 ●防災イベント等の機会を通じて洪水ハザードマップの周知・啓発、関係局区と連携したマイタイムラインの作成支援を実施	2,387	0	3	4
3	10103070	耐震対策等橋りょう整備事業	施設の管理・運営	主要な橋りょうについては、目標とする耐震性能を引き上げるとともに、一般橋りょうについても防災上の視点で重要性が高いものについて耐震化を実施し、公共構造物の安全性、信頼性の更なる向上を図ります。	●主要な橋りょうについては、塩浜陸橋、登戸陸橋の耐震対策を実施 ●一般の橋りょうについては、20橋の耐震対策を実施(目標値:18橋)	1,721,258	370,955	3	6
4	10105010	河川計画事業	その他	気候変動等の影響による短時間・局地的な大雨などから市民の生命と財産を守り、都市の壊滅的な被害を避けるため、「河道整備」の着実な推進や洪水の発生に備える「減災対策」等に向けた調査・検討などを進めます。	●河川事業の進行管理については、国等の関係機関や関係局区と連携し、多摩川及び鶴見川水系流域治水プロジェクトに基づく取組を推進 ●「二ヶ領本川上流部の対策」については、神奈川県と協議のもと、対策方針を取りまとめ	17,881	10,985	3	8
5	10105020	五反田川放水路整備事業	その他	五反田川の洪水全量を地下トンネルで直接多摩川へ放流する放水路整備を進め、放水路分流出下流域の治水安全度の向上を図ります。	●令和6年3月31日から五反田川放水路の運用を開始 ●下流部の護岸工事等が完了 ●令和7年度の工事完成を目指し、残工事である橋梁架設工事や上流部の護岸工事等を実施	119,200	387,420	3	10
6	10105030	河川改修事業	その他	3年に1回程度(時間雨量50mm)の降雨に対応するとともに、令和元年東日本台風の浸水被害に対応した河川改修を進め、治水安全度の向上を図ります。	●平瀬川支川改修事業として、左岸における用地取得の実施および右岸60mの護岸改修工事が完了 ●三沢川改修事業として、詳細修正設計が完了し、用地交渉を実施 ●平瀬川の多摩川合流部対策として、堤防整備について地元説明会を開催し、令和7年3月に工事着手	142,534	448,961	3	12
7	10105040	河川施設更新事業	その他	治水安全度の確保のため、護岸の緊急対策工事を実施するほか、老朽化した河川施設の更新を計画的に進めます。	●平瀬川の護岸変状が著しい右岸側約85m区間の鋼管杭打設工事を実施 ●河港水門の取扱いについて、関係機関と共同検討協定書を締結	21,352	308,382	3	14
8	10202020	安全施設整備事業	施設の管理・運営	交通事故の抑止を目的とした歩道設置や交差点改良、カーブミラー、区画線などを整備し、歩行者等の安全を確保します。	●歩行者と車両の分離等のための歩道を設置(実績値:1,175m/目標値:1,000m) ●カラー舗装などの交差点改良の実施(目標値:7箇所/実績値:10箇所) ●道路反射鏡、防護柵、区画線などの道路安全施設の整備及び維持補修を実施	757,100	558,210	3	18
9	10202030	放置自転車対策事業	施設の管理・運営	歩行者の安全な通行を確保するため、駐輪需要に応じた駐輪場整備や放置自転車の撤去など、総合的な対策を推進します。	●鷺沼駅周辺自転車等駐車場第3施設の増設 ●読売ランド前駅及び登戸駅周辺に新たに駐輪場を設置 ●放置自転車対策の一括委託業務の効果検証を実施し、検証結果を反映した仕様により第2期募集を行い事業者を選定	971,449	872,066	3	20
10	10202040	踏切道改善推進調査事業	その他	踏切事故の危険性を低下させるため、踏切の安全対策を進めます。	●改良すべき踏切道として法指定された踏切道について、鉄道事業者等と協議調整し、踏切除去等に向けた取組を推進 ●交通安全対策協議会による夏及び冬の交通事故防止運動で踏切の交通事故防止に向けた啓発活動を実施	0	0	3	23

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
11	10204010	計画的な道路施設補修事業	施設の 管理・運 営	誰もが安全・安心に道路施設を利用できるよう、定期的な点検や予防保全の考え方による計画的な維持管理を適切に進め、施設の機能確保を図ります。	●生田根岸歩道橋等の修繕等を実施(実績値:3橋／目標値:3橋) ●新平瀬橋等の修繕を実施(実績値:12橋／目標値:9橋)	4,571,387	4,204,628	3	27
12	10204030	河川・水路維持補修事業	施設の 管理・運 営	治水安全度の確保のため、河川・水路施設の適切な維持管理を行うとともに、施設の長寿命化を図ります。	●河川詳細点検は2サイクル目(2/5)を実施し、実施計画に基づき、護岸の補修など緊急度に応じた対策を実施 ●上河原堰堤については、関係局と連携して施設のあり方を整理し、耐震補強・補修とする方針を決定	1,839,246	1,336,127	3	31
13	10204040	道水路不法占拠対策事業	その他	不法に占有されている本市が管理する道路敷、水路敷及び河川敷の実態を把握し、除却指導や法的措置などを実施することによって不法占拠の解消を進めます。	●関係部署と連携して不法占拠解消を推進(不法占拠解消の件数:52件／目標値:80件) ●継続的な除却指導の実施(指導回数:589回／目標値:500回) ●解消困難な案件への重点的な指導及び法的措置に向けた検討を実施	5,672	3,042	4	33
14	10204050	道水路台帳整備事業	その他	道水路の効率的な管理や災害復旧等に寄与する道水路台帳平面図等管理・閲覧システムの機能向上を進めるとともに、土地境界確定等業務や境界標等保全業務の効率的な執行を図り、適正な管理を推進します。	●道水路台帳平面図等管理・閲覧システムに、地籍調査等で得た道水路境界座標値データを44,870点搭載 ●土地境界確定等測量委託の歩掛の見直しや境界確定等業務の手引きを改訂 ●「川崎市境界標保全要綱」及び「川崎市公共基準点の管理に関する要綱」に基づき、申請された境界標の保全441件、公共基準点の保全47件について、適正に手続きを実施 ●測量成果の適正管理については、事業や財産整理等に伴う測量成果を速やかに道水路台帳平面図に反映	274,057	215,969	3	35
15	10204130	河川・水路財産管理業務	許認可等	河川、水路、調整池などについて、財産管理及び台帳整備、占用許可等の業務により、適正な管理を行います。	●河川・水路関係法令等に則り、河川・水路等の適正管理を実施 ●河川現況台帳の整備について、当初予定した延長より少なくなったものの、準用河川五反田川の河川台帳を延長1,000m整備(河川現況台帳整備済延長 実績値:89%／目標値:95%) ●法令に則り、河川占用許可(597件)を適正に実施	63,290	47,195	4	49
16	30301005	全国都市緑化フェア事業	参加・協働の場	令和6(2024)年度開催予定の全国都市緑化かわさきフェアを契機とした、都市の中の「緑の価値」の創出に向けた取組や、フェア開催後のレガシーの形成に向けた取組を推進します。	●第41回全国都市緑化かわさきフェアを、秋と春の2期にわたり開催(来場者数約162万人) ●企業、団体等の多様な主体の共創による「みどりの共創プロジェクト」の実施(イベント実施回数:59回、参加人数:約11,000人) ●多様な主体と連携した協働の花づくり・花かざりの実施(市立小・中・特別支援学校:170校、市内の保育園・幼稚園等:152園) ●緑の価値創出に向けて、本庁舎での展示や川崎ハローブリッジでの芝生緑化社会実験などを実施 ●関連施策と連携した取組として、かわさき市民祭り等の既存イベントなどにブース出展(計39回) ●市内の身近なみどりとオープンスペースにおける日常の活動や取組の充実を図るため、駅前花壇において、近隣商店や住民を巻き込んだ花の植付けや管理の体験会などを実施	2,409,158	2,421,729	3	55
17	30301010	緑の基本計画推進事業	その他	緑あふれる都市環境の向上をめざし、「緑の基本計画」に基づく施策の進行管理など、緑に関する総合的な取組を進めます。	●進行管理について、各取組の実施状況等を取りまとめ、環境審議会へ報告	5,019	4,678	3	57

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
18	30301020	都市緑化推進事業	参加・協働の場	市民、事業者との協働による緑化の推進、普及啓発を行い、環境の改善、景観向上に向けたまちづくりを進めます。	●地域緑化推進地区の新規認定に向けて、新規公募等を実施(新規認定数:2箇所) ●道路公園センターと連携した、地元町会やNPO法人等と行政との協働による花植え活動を実施 ●かわさき臨海のもりづくり区域の沿道環境整備(東扇島地区)を実施 ●新百合丘地区、川崎駅周辺地区及び小杉地区において、緑化推進重点地区計画に基づく緑化の推進を実施	269,888	134,118	3	59
19	30301030	市民150万本植樹運動事業	参加・協働の場	ヒートアイランド現象の緩和や都市景観の向上等に向け、市民・事業者との協働により、市制100周年を迎える令和6(2024)年度までに、市民一人一本運動を展開し、150万本の植樹をめざして植樹運動を推進します。	●目標とした累計植樹本数(150万本)には至らなかったが、143万本に到達 ●市民150万本植樹運動植樹祭を生田出張所新広場で開催し、約300本の苗木を植樹	5,650	3,391	4	61
20	30301040	公園緑地公民連携推進事業	施設の管理・運営	公園緑地への更なる民間活力の導入や多様な主体との連携により、公園緑地の柔軟かつ多様な利活用を推進するとともに、持続可能な管理運営のしくみの構築に向けて取組を進めます。	●Park-PFI事業について、橘公園において運用開始するとともに、登戸2号公園において、事業者と協定締結し、施設整備等を推進 ●稲田公園において、ニーズ等の把握を目的としたイベントプール等の社会実験を実施 ●南河原公園等における公園緑地の柔軟な利活用を促進するとともに、キッチンカーや物販等を行う出店者を募集する社会実験を市内全7区で実施	3,000	996	3	63
21	30301070	グリーンコミュニティ形成事業	参加・協働の場	管理運営協議会等の設立の促進や、緑に関わる人材の育成や発掘、活用を通じて、グリーンコミュニティの形成に向けた取組を推進します。また、人材育成、活用を学ぶプログラムを通して、質の高い公園緑地空間を創出します。	●既存制度について、報奨金交付手続きの簡略化や報奨金交付時期の統一など、公園緑地愛護会や街路樹等愛護会、管理運営協議会等の制度要綱の統一を行い、既存団体の活動の継続性を高める支援を実施 ●管理運営協議会等の活動実績として、公園緑地愛護会等1,339箇所、管理運営協議会587箇所、緑の活動団体274箇所で開催を実施 ●「公園等における持続的な協働の取組」として実施した実証実験により、公園の利用に関わるプログラムを拡充し、多様な主体との協働の取組を実施	142,281	141,470	3	65
22	30302010	富士見公園整備事業	その他	都心における総合公園である富士見公園の機能回復を図り、民間活力を導入した施設の再編整備を進めます。	●南側メインエリア(パークセンターやインクルーシブなスポーツ広場・遊びの広場、農と自然を体感する広場等)の完成及びPark-PFIに基づくカフェ・ペットサービス店舗の設置 ●緑化フェアの会場運営やゾーニング等について、関係者との協議調整の実施及び緑化フェアと連携した取組の推進 ●指定管理者による供用施設の管理・運営	2,410,049	2,397,963	3	69
23	30302020	等々力緑地再編整備事業	その他	社会環境の変化による新たな課題等に対応し、安全・安心で魅力あふれる公園の実現に向けて、民間活力を導入した緑地全体の再編整備を推進します。	●再編整備工事に向けた調査設計等の実施 ●再編整備に関する事業説明会の開催や環境影響評価及び都市計画決定に係る手続きの実施 ●緑化フェアの会場運営やゾーニング等について、関係者との協議調整の実施及び緑化フェアと連携した取組の推進 ●指定管理者による緑地全体の管理・運営	1,647,158	1,179,298	3	71
24	30302030	生田緑地整備事業	その他	本市最大の緑の拠点である生田緑地について、自然環境を活かした総合公園として整備を進めます。	●生田緑地ビジョンに基づく取組の推進については初山地区での広場の設計を実施 ●「生田緑地整備の考え方」については生田緑地ビジョンに統合するとともに新たなミュージアム基本計画の策定に向けた検討やばら苑管理運営整備方針策定に向けた検討を推進 ●生田緑地に関する各活動団体の案内パネルの展示等による緑化フェアと連携した取組の推進 ●植生管理の見直しについて生田緑地ビジョンアクションプランの取組に位置づけ、生田緑地自然会議との協議を開始し、見直しに向けた対応を実施	1,079,418	1,023,269	3	73

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
25	30302040	魅力的な公園整備事業	その他	地域特性に合わせた魅力ある施設の整備や老朽化の進んだ公園の再整備・バリアフリー化などの取組により、民間活力を導入しながら、利用価値が高まるよう魅力的な公園の整備を進めます。	●稲田公園の再整備に向けて、PPPプラットフォームにより民活の検討を行うとともに、公園施設や機能のあり方の検討を推進 ●池上新田公園と王禅寺ふると公園においてバスケットゴールを常設化 ●また、新たに2公園において、バスケットゴールを実証実験として設置 ●西長沢公園の整備工事の完成	143,309	173,475	3	76
26	30302050	市営霊園の整備	施設の管理・運営	市営霊園において、安定した墓所供給や適切な管理運営を進めます。	●新規墓所の整備は、緑ヶ丘霊園で小区画(1㎡)の墓所を整備し、目標どおり270箇所の募集を実施 ●無縁改葬及び墓所の循環利用促進として、一般墓所から合葬墓所へ204箇所の改葬と、目標の170箇所の墓所の再募集を実施	667,269	625,880	3	79
27	30302060	公園施設長寿命化事業	施設の管理・運営	長寿命化の取組により、遊具などの公園施設の効果的な維持管理を進めます。	●遊具等の公園施設の点検と適切な維持管理については、「川崎市公園施設長寿命化計画」に基づき、職員による日常点検及び専門業者による遊具(2,074基)の定期点検を実施 ●公園施設(遊具)の整備については、大型複合遊具の更新を実施したため、目標とした遊具数(目標値190基)に至らなかったが、殿町第3公園のほか23公園の遊具53基を更新 ●大師公園の野球場夜間照明塔の整備について、令和7年度の完成に向けて着手	499,461	273,608	4	81
28	30302070	河川環境整備事業	その他	河川や水路について、環境に配慮した都市景観の形成や賑わいとうろおいのあるまちづくりの一環として、親水空間の整備を進めます。	●渋川環境整備の推進については、八幡橋～石神橋間の右岸79mの河床部や護岸の整備を完成 ●ニヶ領用水総合基本計画に基づき、ニヶ領本川上河原線などの防護柵補修工事やニヶ領用水(円筒分水下流)の不健全な樹木の伐採などを実施。また、ニヶ領用水総合基本計画推進会議を開催し、市民委員と取組状況等について共有。	88,000	87,577	3	83
29	30302090	夢見ヶ崎動物公園にぎわい創出事業	施設の管理・運営	適切な飼育管理を行うとともに、多様な主体との連携により、動物とのふれあいや環境学習の場、さらには人々の交流を生む場として親しまれる動物公園をめざし、公園や地域の賑わい創出に向けた取組を進めます。	●利用者利便施設(パークセンター、東側トイレ、芝生広場、駐輪場)の供用開始 ●動物園まつり(2回)、動物たちへの年賀状コンクール、飼育の日、ゆめみ車マルシェ(3回)開催 ●SNS発信(1～2回/週)及び魅力発信動画(5本)の作成などによる情報発信 ●サポーターミーティング(4回)、野生動物リハビリーター(サポーター)との勉強会(1回)の開催。園での鳥獣リハビリ活動の実施(総日数259日)。 ●寄附の広報拡充によりサポーター制度を通じた寄付金額が増加 ●緑化フェアのまちなかみどりスポットとしてイラスト展やパラアート展を開催 ●事業者公募には至らなかったが、民間活力導入に向けた意見交換を実施	478,826	423,333	4	87
30	30302140	公園緑地の適正管理運営事業	施設の管理・運営	公園緑地の適正管理に向けて、管理主体である各区役所道路公園センターと連携し、許認可業務、運動施設等の利用調整及び財産管理を適切に実施します。また、民間活力導入後の持続可能な管理運営を推進します。	●天神球場で試行していた利用調整方式を、上平間・ニ子・宇奈根球場にも拡大して開始し、不正利用防止に向けた取組を実施 ●公園内の占用許可等を適正に実施するとともに、占用料を精緻化する条例改正を実施 ●富士見公園、緑化センター、川崎国際生田緑地ゴルフ場の各指定管理者と連携した管理運営と適切な年度評価を実施 ●公園の柔軟な利活用のための新たなルールづくり等について、運用に向けた試験的な取組を実施したほか、公園内の喫煙を禁止するよう条例を改正	443,510	428,352	3	93
31	30303010	緑地保全管理事業	その他	緑地保全の推進により、市域の都市景観の向上、地球温暖化対策、生物多様性の保全等を図ります。また、緑地保全カルテを更新し、優先度の高いものから、市民協働の手法を取り入れた緑地保全を行い、植生管理や安全管理など適正な管理を進めます。	●目標とした緑地保全面積(295ha)には至らなかったが、特別緑地保全地区について1地区の拡大を行い、0.2haを指定(253ha) ●長尾2丁目の特別緑地保全地区において約0.4haの用地買収を実施 ●西黒川緑地及び真福寺谷緑地の2箇所において、かわさき里山コラボの協定を締結	721,795	371,432	4	97

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
32	30303020	協働による里山管理事業	施設の 管理・運 営	市民・企業・教育機関・ボランティア団体等との協働により、保全管理計画書の策定や環境教育等を実施し、市内に残された緑地・里地里山環境を次世代に継承していきます。	●黒川地区における屋外美術展開催を支援 (本庁舎においても作品を展示) ●里山保全の体験イベント等を実施 ●かわさき里山コラボ事業として、西黒川特緑と真福寺谷特緑において協定を締結 ●岡上地区、早野地区の小学校において環境教育の協力実施 ●関係13自治体による広域連携プラットフォーム会議を設置し、会議開催、企業緑地視察を実施	14,815	13,088	3	99
33	30305010	多摩川プラン推進事業	その他	多摩川河川敷の運動施設や便益施設の再整備、利用のマナーアップに取り組むなど、多摩川が市民に身近な存在になるよう魅力向上の取組を進めるとともに、更なる魅力向上を図るため、水辺の賑わい創出に向けた取組を進めます。	●多摩川大橋地区、丸子橋天神地区の野球場等の補修・整備を実施 ●多摩川丸子橋及び登戸地区広場周辺において、事業者と連携したバーベキュー事業等による地域課題の解決や賑わい創出等の取組を推進 ●「丸子の渡し祭り」と「多摩川で和むe体験」を同時開催し、魅力向上を図るとともに、市制100周年記念事業「復活！登戸の渡し」では、対岸の自治体等と連携したイベントを開催	93,752	83,005	3	102
34	30305020	多摩川市民協働推進事業	参加・協働の場	市民との協働や流域自治体との連携により、環境学習や体験活動の取組を進め、さまざまな機会を通して多摩川の魅力を発信します。	●市内にある水辺の楽校への活動支援(10回実施) ●八王子市・日野市との連携による上流体験、大田区との連携による「丸子の渡し祭り」と「多摩川で和むe体験」の同時開催や、狛江市と連携した市制100周年記念事業「復活！登戸の渡し」等を実施 ●ニヶ領せせらぎ館において、オンラインを活用した小学校等への環境学習を実施	22,146	20,348	3	104
35	40701030	広域幹線道路整備促進事業	その他	首都圏全体の都市構造の形成や本市の交通機能強化を図るため、効率的・効果的な取組を進めます。	●国直轄道路の整備に向けた協議調整を実施し、国道1号の環境整備工事や国道246号の電線共同溝の整備を推進 ●浮島側の立坑について、国と連携を図りながら、ランプ構造について検討を進めるとともに、地中障害物の撤去が完了。また、立坑築造等に必要な工事ヤードの確保に向け、国や関係局と協議調整を実施	1,779,008	1,574,655	3	108
36	40701040	川崎縦貫道路の整備事業	その他	社会環境の変化などを踏まえ、広域的なネットワークの形成に向けた取組を進めます。	●各種道路建設促進大会で早期整備に向けた要望書の提出などの活動を実施 ●国道409号の街路先行整備については国と未整備区間の整備に向けた調整を実施 ●Ⅱ期計画については、令和6年11月に開催された「東京外かく環状道路(東名高速～湾岸道路間)計画検討協議会(第7回)」において、外環道の計画の具体化に向けて、国、東京都と意見交換を行うなど、協議調整を実施	13,375	10,498	3	110
37	40702020	道路計画調査事業	その他	「道路整備プログラム」の適切な進捗管理を行うとともに、各種調査の実施、計画的な道路整備に向けた調査・検討を進めます。	●道路整備プログラムの進捗管理については、進捗状況の把握や課題の共有を行いながら、工事や用地取得を進めることなどにより事業を推進 ●基礎データ構築に向けた取組については、次期全国道路・街路交通情勢調査の実施に向けた調整や、実証フィールド提供の取組等により、新技術に関する調査を実施	7,303	4,981	3	112
38	40702030	道路改良事業	その他	都市計画道路などの幹線道路を整備することで、骨格となる幹線道路ネットワークの形成、広域拠点や交通結節点の機能強化及び道路の防災・安全性の向上を図ります。	●都市計画道路等の整備推進のため、事業用地の取得や道路拡幅などの整備を着実に実施 ●荏宿小田中線Ⅲ期及び野川柿生線王禅寺工区について、工事が完了し供用を開始(成果指標のR6完成工区(累積):目標1工区→実績3工区)	6,186,510	5,002,124	2	114
39	40702040	渋滞対策事業	その他	早期に効果発現が期待できる交差点改良などの渋滞対策を進めます。	●ガス橋交差点については、渋滞対策(右折車線設置等)を令和7年3月に完了 ●土橋交差点の渋滞対策(右折レーン延伸)を令和6年6月に、蔵敷交番前交差点の渋滞対策(車道の拡幅)を令和6年11月に完了させるとともに、小中田中交差点については、対策実施に向けて、交通管理者と協議を実施 ●主要渋滞箇所である高石歩道橋下交差点については、渋滞が解消され、最大通過時間も大幅に短縮するなど効果を確認	15,001	22,222	3	116
40	40702050	橋りょう整備事業	その他	橋りょうの新設・架替により道路ネットワークの形成・強化を図ります。	●等々力大橋は、橋脚の設置が完了し、引き続き付帯工事を実施 ●末吉橋は、全体事業費を増額する変更施行協定を締結するとともに、新設下部工1基の工事を実施	1,321,740	1,242,337	3	118

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
41	40702060	京浜急行大師線連続 立体交差事業	その他	渋滞緩和、踏切事故の解消、分断された地域の一体化による利便性の向上などに向け、長期的な事業を進める中で生じる社会変容等に適切に対応しながら、京浜急行大師線の連続立体交差化を進めます。	●1期①区間(小島新田駅～東門前駅間)については、非常用発電機の納期長期化の影響などにより、工期を1年間延伸し、令和6年度に完成。また、大師線第1期沿線協議会を2回開催し、工事の進捗等について報告を実施 ●1期②区間(東門前駅～川崎大師駅 鈴木町すり付け)については、事業費と工期の縮減及び周辺地域との一体的なまちづくりの検討結果を取りまとめ、令和8年度の工事着手に向けて、今後の取組方針を定めるとともに、関係機関等との協議調整を実施 ●2期区間(川崎大師駅～京急川崎駅)の都市計画変更については、1期②区間の今後の取組方針において、同区間の都市計画手続きと併せ変更することとし、関係機関等との協議調整を実施	104,673	900,740	4	120
42	40702070	JR南武線連続立体交 差事業	その他	渋滞緩和、踏切事故の解消、分断された地域の一体化による利便性の向上などに向け、長期的な事業を進める中で生じる社会変容等に適切に対応しながら、JR南武線の連続立体交差化を進めます。	●連続立体交差事業及び関連して整備する都市計画道路事業については、令和6年8月に都市計画決定を行い、令和7年1月には神奈川県から都市計画事業認可を受け、事業に着手し、用地買収等の取組を実施 ●踏切の暫定対策については、鉄道事業者等と連携し、7月に向河原駅前踏切で安全利用の啓発活動を実施	3,332,406	65,411	3	122
43	40703040	自転車通行環境整備 事業	その他	自転車の通行帯や通行位置等を示す路面表示など地域の状況に応じた整備及び適正な維持管理により、安全・安心・快適に利用できる自転車通行環境の充実に向けた取組を推進します。	●危険箇所の安全対策において、71箇所に対策を実施 ●主要な幹線道路や駅周辺において、自転車通行環境整備を29km実施 ●自転車通行環境整備済箇所において、現地での劣化状況等に応じた維持補修を実施	281,289	220,443	3	124
44	40703045	自転車活用推進事業	その他	「自転車活用推進計画」に基づく進行管理と安全・安心でまちの魅力向上等に寄与する身近な自転車の活用をはじめとした自転車施策の総合的な取組を推進します。	●川崎市自転車活用推進計画に基づき、27の自転車施策と事業に関する進捗管理を実施 ●現計画における現状と課題及び今後の方向性を整理し、次期計画改定に向けた検討を実施 ●自転車の活用施策においては、環境負荷の低減などに取り組む各局所管課と連携し、イベントや各種キャンペーンなどを通じ周知を実施 ●「川崎市シェアサイクル事業」においては、民間用地に加え、公園など公共用地におけるシェアサイクルポートの更なる設置・拡充を行い、一層の利用・普及促進に向けた取組を実施	11,525	8,320	3	126

主な事務事業の評価結果一覧の見方

令和6年度の主な事務事業の評価結果一覧は、各局が所管する事務事業のうち、「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を取りまとめ、個別に進捗状況をお示ししたものです。

一覧の見方は次のとおりです。

令和6年度の主な事務事業の評価結果一覧(市民文化局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
1	10201010	防犯対策事業	その他	市民、事業者、地域の防犯関連団体、警察、行政等と連携し、安全・安心なまちづくりに向けた取組を推進します。	●防犯カメラ設置補助については、61台の補助を実施し、市が川崎駅周辺に整備した防犯カメラ100台を運用 ●EISCO事業については、約69,000灯の防犯灯の維持管理を行うとともに、159灯の防犯灯を新設 ●「かわさき安全・安心ネットワークシステム(防犯アプリ)」については、延べ49,000件ダウンロードされ、376件の犯罪・不審者情報を配信 ●住宅の防犯診断については、住宅侵入盗事件などの影響や、特殊詐欺被害対策と併せた広報を実施したことで、目標を大幅に上回る114件実施(目標値:50件) ●出張防犯相談コーナーは、区役所や老人いこいの家等で開催し、40回実施(目標値:35回) ●上記の取組等により、市内刑法犯認知件数は、8,146件(目標値:8,500件)	758,855	670,970	3	P●●
2	10201015	犯罪被害者等支援事業	補助・助成金	犯罪被害者等を支える地域社会づくりを進めるため、支援制度を構築するとともに、相談窓口や支援制度などの効果的な広報啓発活動等を実施します。	●総合的な犯罪被害者等支援の実施について、条例に基づく各種支援を実施するとともに、犯罪被害者への理解を深めるため、イベントでのリーフレット配布や川崎市犯罪被害者等支援講演会(11月26日)を開催するとともに、市職員向けにeラーニングによる研修を実施(目標値:2回) ●専門相談員による犯罪被害者支援相談については、延べ786回実施	11,054	8,576	3	P●●
3	10201020	路上喫煙防止対策事業	その他	たばこの火から歩行者の安全を守るため、路上喫煙の防止についての普及啓発や、重点区域を中心に路上喫煙防止指導員の巡回による注意指導等を実施します。	●路上喫煙防止指導員による巡回活動を重点区域を中心に平日はほぼ毎日、土曜日、ほぼ毎月1回実施 ●路上喫煙防止キャンペーンについて、市内各地で96回実施(目標値:90回) ●各重点区域にて通行者に占める喫煙者数の調査を実施(喫煙者数:7人、目標値:15人)	22,812	17,901	3	P●●
4	10201030	客引き行為等防止対策事業	その他	市民等が安心して公共の場所を利用又は通行することができるよう、「客引き行為」等の防止に向けた取組を進めます。	●商店街や警察と連携した客引き行為等防止キャンペーンを3回実施(目標値:3回) ●客引き・スカウトが頻出する夜間を中心に、重点区域において巡回活動を実施。平日はほぼ毎日実施し、土曜日、ほぼ毎月1回実施	575	369	3	P●●
5	10202010	交通安全推進事業	その他	交通事故の防止に向け、行政、交通安全関係団体、警察、市民等と協働・連携し、交通事故のない安全で住みよい社会の実現をめざした取組を進めます。	●交通安全対策協議会と協力した啓発活動の実施 ●園児、小学生、中学生、高校生、成人、高齢者と各世代で交通安全教室を620回開催(目標値:490回) ●高齢運転者の交通事故防止を目的とした高齢者向け講習会の開催(3回開催) ●自転車マナーアップ指導員が自転車交通事故多発地域の巡回(194日の巡回) ●通学路の電柱巻き付け表示とスクールゾーン・文の路面表示の補修、新設(電柱巻付け:680箇所(目標値:850箇所)、路面表示:130箇所(目標値:120箇所)) ●高津区役所内相談ブースにて専門相談員による交通事故相談、及び中原区役所内相談ブースにて、月1回の弁護士相談の実施(153件)	61,259	59,228	3	P●●
6	40205040	公共施設利用予約システム事業	施設の管理・運営	インターネットや利用者端末を通じて市民が公共施設を効率的に予約・利用するため、「ふれあいネット(公共施設利用予約システム)」の効果的な運用を進めます。	●運用面で定めた合意サービス水準をほぼ100%達成する等、システムを安定的に運用 ●次期システムの導入に向けた市民アンケート等を実施し、システム構築基本計画を策定。 ●公的個人認証を活用した予約等の検討の実施	181,835	181,193	3	P●●
7	40601110	住居表示調査等事業	その他	「住居表示に関する法律」に基づき、建物に順序良く番号を付け住所をわかりやすくする住居表示の実施を推進します。	●住居表示未実施地区町会等への制度説明を実施(住居表示実施率:80.7%、目標値:80.7%) ●住居表示実施後の住居番号設定等の維持管理を実施	39,297	9,647	3	P●●

- ①「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を掲載
- ②市民サービス等の分類を記載

※分類区分

 - 施設の管理・運営
 - 補助・助成金
 - イベント等
 - 表彰・顕彰・認定
 - 参加・協働の場
 - 公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等
 - 許認可等
 - 出版物等
 - その他
- ③事務事業の概要を記載
- ④令和6年度に実施した主な取組の実績を定量的な数字を含めて記載
- ⑤令和6年度の予算額及び決算額(見込)を記載
- ⑥事務事業の達成度を記載

※達成状況区分

 1. 目標を大きく上回って達成
 2. 目標を上回って達成
 3. 目標をほぼ達成
 4. 目標を下回った
 5. 目標を大きく下回った
- ⑦参考資料における当該事務事業の評価シートの掲載ページを記載